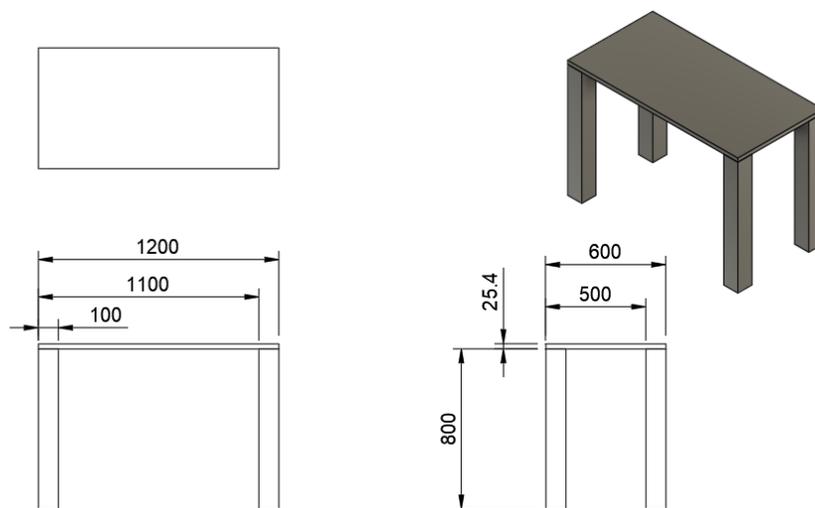


**練習課題****複数のビューと寸法を持つ図面を作成する**

この練習では、複数のビューと寸法を含むテーブルの図面を作成します。これにより、テーブルのアセンブリをドキュメント化できます。

**学習の目的:**

- 図面を作成する
- 複数の図面ビューを配置する
- 図面ビューに寸法を追加する



完成図

1. 作成したテーブルを開きます。[ワークスペース]ドロップダウンメニューから、[図面] > [デザインから]をクリックします。

注: テーブルを作成する演習を省略した場合は、セータセットフォルダで **Table.f3z** を参照し、使用してください。

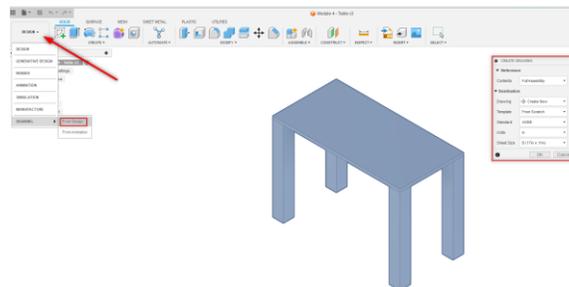


図 1. 寸法が記入された図面を作成するために、ファイルを選択する

2. この演習では、既定の設定を使用します。アセンブリ全体が図面に使用されます。[標準]ドロップダウンリストから[ISO]を選択します。[シートサイズ]で、[A4]を選択します。[OK]をクリックします。

注: 他のプロジェクトで、アセンブリ内の単一のコンポーネントのみが必要な場合、これは[コンテンツ]プルダウンリストで選択できます。

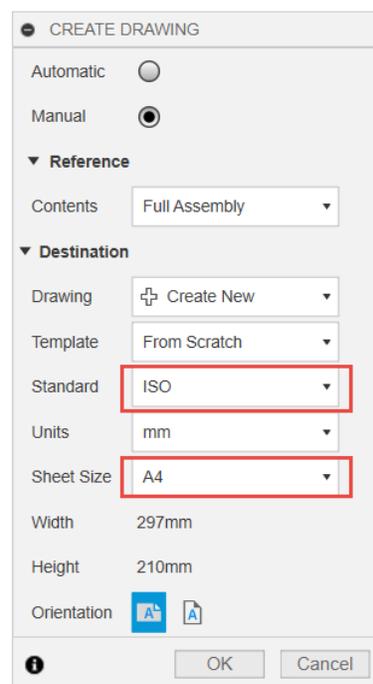


図 2. [図面を作成]ダイアログの設定する

3. Fusion が図面ワークスペースに変更されます。ベース ビューまたはフロント ビューが選択されます。これは、最初に使用した平面サーフェスによって異なり、変更が必要になる場合があります。

[方向]プルダウン リストで適切なビューを選択します(この演習ではフロント ビューを使用します)。作図領域の左下コーナー付近にベース ビューを配置して、[OK]をクリックします。

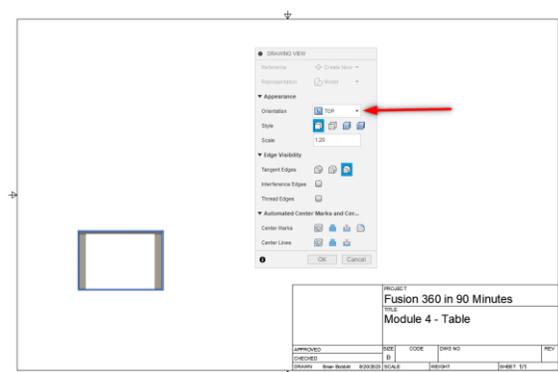


図 3. ベース ビューを配置する

4. ベース ビューを配置したら、追加のビューを配置できます。[図面]ツールバーの[作成]領域で、[投影ビュー]ツールをクリックします。

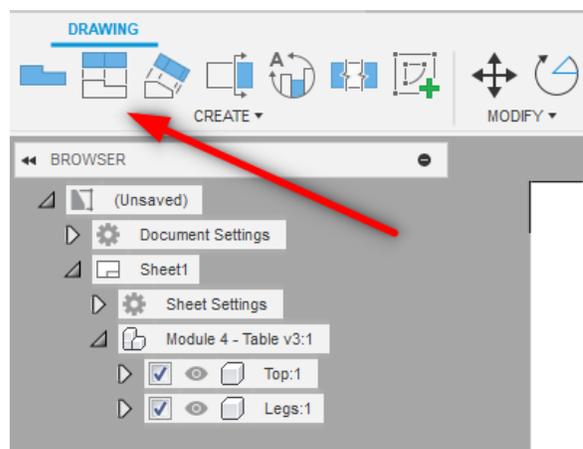


図 4. [投影ビュー]アイコンを選択する

5. 左上にポインタを置いてクリックします。次に、右上にポインタを置いてクリックします。最後に、右下にポインタを置いてクリックします。完了したら、チェックマークをクリックするか、[Enter]を押します。ビューが配置されます。

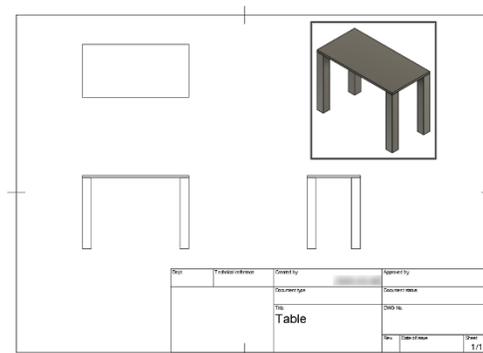


図 5. 投影ビューを作成する

6. [アイソメ ビュー](右上)をダブルクリックし、[シェーディング表示]アイコンをクリックします。これにより、アイソメ ビューにシェーディングが追加されます。[閉じる]をクリックします。

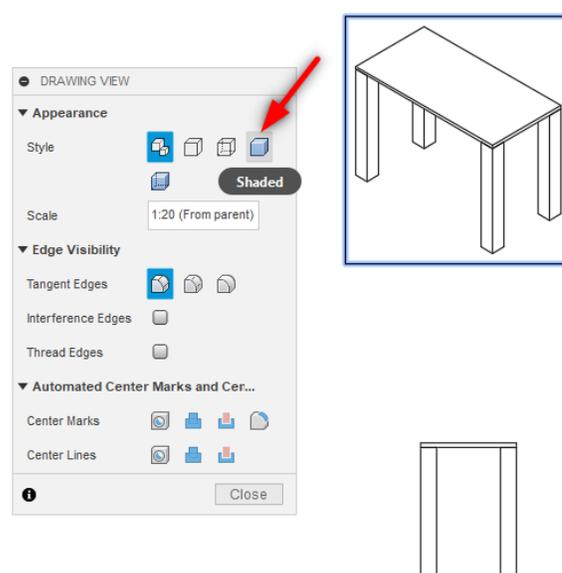


図 6. アイソメ ビューをシェーディングする

7. [寸法]領域で、[自動寸法記入]をクリックします。

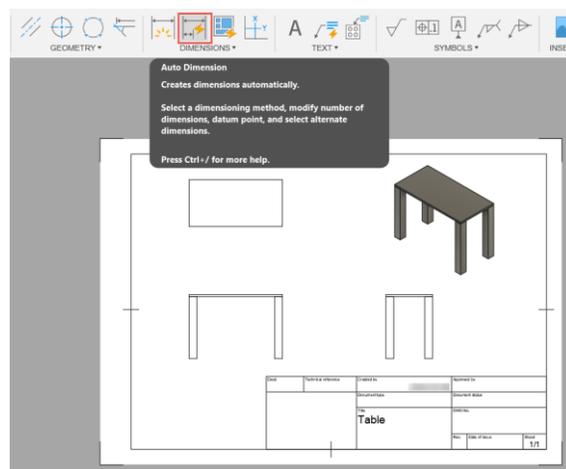


図 7. [自動寸法記入]を選択する

8. [並列寸法記入]を選択します。Fusion では原点を使用して寸法が配置されます。原点は自分で選ぶことができます。ファイルを保存します。

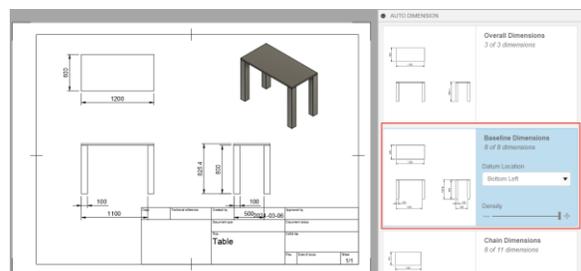


図 8. [自動寸法記入]を適用する